

在留ベトナム人は37万人を超え、各地に新たにベトナム関係団体が誕生し、ベトナム人との交流の輪が大きくなり始めています。

弊協会は一昨年、初めて全国ベトナム関係団体意見交換会を開催しましたが、2019年度は「機関誌ベトナム 2019-2020」に14団体の活動報告を掲載頂き、その関係を深めてまいりました。

セミナーは「法改正によるベトナム人材」を開催予定でしたが、新制度「特定技能」は、ベトナムとの2国間協定締結が7月になり、現地での技能試験の見通しが立たない状況の中で正確な情報提供が難しいと判断して、テーマ変更を行い、急速に増加し始めた医療目的の来日から「ベトナムからのインバウンド・医療の国際展開(ベトナム編)」を開催しました。

ベトナム人留学生・青年作文コンテストは第4回を開催し、良好な共生社会を作るにはベトナムの文化や習慣を学ぶ必要があるとの思いから、テーマを「もっとベトナムのことを教えてください」として募集しました。応募点数は減少しましたが、文化、習慣、家族、結婚、記念日など、ベトナムを学ぶ上で参考になる作文ばかりでした。

2020年度は弊協会設立55年を迎えます。2019年度の事業結果を踏まえて、セミナーに全国のベトナム関係団体にご参加頂き「その活動報告とベトナム人との共生を考える」をテーマに開催します。なお、公益財団法人中島記念国際交流財団へ助成申請をして、採択の場合は、事業を拡大して「留学生からベトナムの文化・習慣を学ぼう」の国際理解事業を付加します。

カウンターパートである、ベトナム日本友好協会も同時に設立55年を迎えます。2015年友好団体締結以来、共同事業を模索してきましたが、初めてベトナム国内において、「ベトナム人学生・青年日本語作文コンテスト in ベトナム」を開催します。留学ビザ申請が厳しい状況の中、まじめに留学や就労するベトナム人を支援する手段に結び付けられたら幸いです。表彰には、ベトナム日本商工会を通じて多くの日系企業にご協力いただき、企業賞の協賛をお願いする予定です。詳細は以下の通りです。

I 公益目的事業

1. セミナー・講演会・研究会

(1) セミナー

「全国ベトナム関係団体活動報告とベトナム人との共生を考える」

(公益財団法人中島記念国際交流財団助成事業助成金申請中)

<国際理解事業> 留学生からベトナムの文化・習慣を学ぼう

1. 時期 令和2年10月中旬
2. 会場 ハリウッド大学院大学教室
3. ご来賓(予定) ・外務省
 - ・駐日ベトナム社会主義共和国大使館
 - ・文部科学省
 - ・日本学生支援機構ほか
 - ・(未定) ベトナム日本友好協会 トーフイルア会長一行

4. 内容 ①発表&意見交換 全国ベトナム関係団体 約10団体 (参加18団体予定)
 ②パフォーマンス VYSA 文化部 ベトナム舞踊
 ③留学生からベトナムの文化・習慣を学ぼう
 ベトナム人留学生 20 人参加見込み (助成金採択の場合)
 ④交流会
5. 定員140名(助成金採択の場合は、追加として教育関係者・ベトナム人採用企業招待)
 (不採択の場合 70名)

中島記念国際交流財団助成事業(申請中) 339,000 円 <国際理解事業> 留学生からベトナムの文化・習慣を学ぼう	
諸謝金:	200,000 円 ベトナム人留学生20名 @1名 10,000×20 人図書カード
会議費:	83,000 円 交流会参加者 70 人増加(日本人・留学生)交流会費用
印刷製本費:	56,000 円 作文集印刷費 (参加者・希望者配布)100 部 (作文集もっとベトナムのことを知ってください)

(2)ベトナム研究会

開催時期:総会終了後 5月または6月

テーマ(予定)

仮題 ベトナムからの日本留学の現状

講師 一般財団法人日本語教育振興協会

仮題 ベトナム人の大学・専門学校卒業後の進路 就労状況

講師 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

(3)ベトナム講演会

特別講演 「日本にとってのベトナムの重要性」

講師:前駐ベトナム大使 梅田邦夫氏

開催時期 令和2年4月22日(水)

会場 ハリウッド大学院大学 7階教室

新型コロナウイルスの蔓延拡大から延期する。
 理事・監事連絡、承認済み。

2. ベトナム人学生・青年日本語作文コンテスト in ベトナム

弊協会とベトナム日本友好協会は互いに設立55周年を迎え、初めての共同事業として開催します。

現地に「ベトナム人学生・青年日本語作文コンテスト in ベトナム実行委員会」を設け実務を行う。
 (委員長グエン・フー・ビン氏 ベトナム日本友好協会副会長・元大使)

- 主催 ベトナム協会 ベトナム日本友好協会
- 後援(予定) 駐ベトナム日本大使館 駐日ベトナム大使館 ベトナム日本商工会など
- 応募条件 ①対象は日本語検定 N3 取得者または N3 相当以上の大学生、技術者(年齢 18 才-31 才)などで、日本へ行きたい気持ちが強い人。
 ②テーマは、A.「私が日本へ行きたい理由」 B.「日本で学びたいこと」
 C.「日本とベトナムの架け橋」から一つ選ぶ。
 ③A4 サイズ1枚 横書き Word MSP ゴシック 1300字以内
- 募集期間 2020年6月1日～8月20日

5. 選考委員 ベトナム側 Pham Quang Hung 氏
(ハノイ貿易大学教諭 前駐日ベトナム大使館 教育担当書記官)
日本側 小川弘行 (ベトナム協会 常務理事) ほか選定中。
一時選考は実行委員会で行い、最終選考を選考委員が行う。
6. 表彰式 2020年11月下旬ごろ ハノイ市で開催 準備はベトナム日本友好協会が行う。
会員などにも参加を呼び掛ける。ご希望があれば、ベトナム日本友好協会会員
企業とのビジネス交流を検討する。
7. ご来賓(予定) 駐ベトナム日本大使館 ベトナム教育訓練省 ベトナム大学関係者
ベトナム日本商工会 JETRO JICA
8. 表彰 最優秀賞 日本ご招待(航空券+宿泊代)1点 優秀賞 5万円相当 1点
入賞(企業賞)1万円 50点程度 日系企業及びベトナム企業に依頼
9. ベトナム人学生青年日本語作文コンテスト実行委員会事務運営委託
KYODAI(株) (社長は元 VYSA 会長。グエン・フー・ビン元大使・越日友好
協会副会長と親しい会社で大学との関係が深く募集広報がやりやすい。)

3. 機関誌ベトナム 2020-2021 発行

2020 年度実施事業の詳細報告及びベトナム関係団体の活動、協賛・後援事業等を掲載する。年 1 回 2021 年 2 月頃発行予定。

4. ベトナムニュース

日本語に翻訳したベトナムニュースをベトナムタイムスから毎月記事購入をして、ホームページに掲載し、最新のベトナムを知ることができる。メール登録会員へはメール配信しています。

5. ベトナム無料相談

相談は年間 200 件を超し、人材、会社設立、パートナー探しなど多岐にわたり、好調なベトナム経済を背景に、物販・サービス業の進出に関連する相談も増加し、案件によって JETRO 相談員や現地相談員等へ照会しています。

II その他事業

協賛事業

- ・ベトナムフェスティバル 2020 (代々木公園)(5月 16~17 日) 50,000 円
- ・在日ベトナム学生青年協会旧正月祭 100,000 円
- ・ハノイ日本文化桜まつり 50,000 円

III 後援事業 (予想)

- ・ベトナムフェスティバル 2020 (代々木公園) 2020.5.16-17
- ・ベトナムフェスタ in 神奈川 (横浜市) 2020.9. -
- ・KANAGAWA Festival in HANOI 予定 2020,11.13-15
- ・在日ベトナム学生青年協会旧正月祭
- ・神奈川留学生支援相談会
- ・NPO みらい東北 復興から未来へ

講演会、セミナー、研究会の開催は、諸般の事情から開催時期、内容変更が生じる場合があります。その場合は、業務執行理事会において協議して決定することをご了承ください。

以上